



愛媛県ドクターヘリの普及啓発イベントが、11月10日(土)、オズメッセ21の駐車場で開催されました。ドクターヘリとは、救急医療に必要な医療機器などを搭載した救急医療専用のヘリコプターです。救急車には、救急救命士が乗務しますが、ドクターヘリには、医師や看護師などが乗務します。このドクターヘリにより、生命の危険がある患者に救急現場などで初期治療が始められるとともに、速やかに医療機関へ搬送することが可能となり、救命率の向上や後遺症の軽減などが期待されます。愛媛

安全で迅速な搬送を目指して



県では、平成29年2月より運航を開始しています。この日のイベントでは、大洲地区広域消防事務組合の関係者らによる訓練が行われ、事故発生後の初動対応やヘリ着陸の受け入れなど、ドクターヘリに患者を搬入する一連の流れを披露しました。訓練の後には、ドクターヘリや消防車両の展示があり、多くの親子連れが記念撮影などをしていました。また、はしご車搭乗も行われ、普段はできない貴重な体験を楽しんでいました。

歴史情緒あふれる町並みで

100年前のにぎわいを再現するイベント「^{しるした}城下のMACHIBITO」が、11月24日(土)、25日(日)、肱南地区のおはなはん通りを会場に、空き家となっている町家などで行われました。

大阪、岡山など県内外から100の事業者が集まり、衣類、雑貨、飲食物など、こだわりの商品を提供しました。会場には、レトロな衣装に身を包んだ多くのまちびとが訪れ、当時のにぎわっていた町並みがよみがえりました。



大和太陽の広場 ～地域をあげて～

第45回大和太陽の広場が10月28日(日)、大和ふれあい広場などで開催されました。

「ふれあい広場」では作品展示、バザーや芸能など各種コーナーのほか、フィナーレには餅まきも行われました。公民館移転改築事業により、旧大和小学校での開催は今回が最後となりました。地域住民をはじめ、市内外から家族連れなど大勢の来場者が集まり、会場は大いににぎわいました。



平成30年度食育コンクールを開催しました

子どもたちが食育について楽しく考え、興味・関心を持てるように、市内の保育所、認定こども園、幼稚園に入所（園）している4歳以上の幼児および小・中学校の児童・生徒を対象に食育コンクールを開催しました。入賞したみなさんは、次のとおりです。（敬称略）

絵画の部

【4歳児部門】

- ▽最優秀賞 梶谷 茉生（平野幼）
- ▽優秀賞 紙本 悠音（長浜保）

【5歳児部門】

- ▽最優秀賞 清水 友紀（大洲幼）
- ▽優秀賞 三上 蓮（平野幼）

ポスターの部

【小学校低学年部門】

- ▽最優秀賞 井上 咲愛（新谷小）
- ▽優秀賞 松岡 由奈（肱川小）

【小学校中学年部門】

- ▽最優秀賞 中野 華菜（喜多小）
- ▽優秀賞 大山 璃子（大洲小）

【小学校高学年部門】

- ▽最優秀賞 一藤 優華（平野小）
- ▽優秀賞 芳我くくる（大洲小）

【中学校部門】

- ▽最優秀賞 澤井 凌歩（長浜中）
- ▽優秀賞 下柳 来夢（長浜中）

標語の部

【小学校低学年部門】

- ▽最優秀賞 高橋 美織（喜多小）
- 「おきたらおはようからだのすいっちめざましごはん」

【小学校中学年部門】

- ▽優秀賞 森川 翔平（平小）
- ▽優秀賞 河野 一颯（平小）

【小学校高学年部門】

- ▽最優秀賞 松井 琳音（喜多小）
- 「さいがいで分かった食のありがたさ」

【中学校部門】

- ▽優秀賞 宮島 美瑠（平小）
- ▽優秀賞 山本 梨暖（久米小）

【中学校高学年部門】

- ▽最優秀賞 大澤 由芽（喜多小）
- 「朝ごはん今日が始まる第一歩」

【中学校部門】

- ▽優秀賞 梅原 愛来（喜多小）
- ▽優秀賞 田中 百音（平小）

【中学校高学年部門】

- ▽最優秀賞 山本 七海（河辺中）
- 「地産地消ふるさとの味噛みしめて」

【中学校部門】

- ▽優秀賞 菅 慎（河辺中）
- ▽優秀賞 日野 洸誠（河辺中）



絵画・ポスターの部 最優秀賞作品



【4歳児最優秀賞】

「おにぎりぎゅっぎゅっ」
梶谷 茉生さん（平野幼）



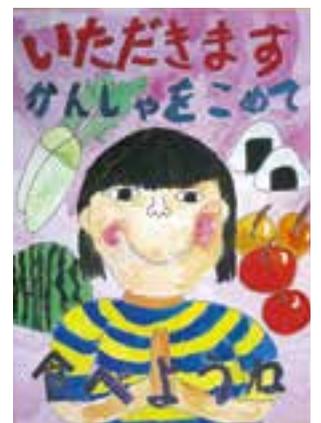
【5歳児最優秀賞】

「すいかいただきまーすっ!」
清水 友紀さん（大洲幼）



【小学校低学年最優秀賞】

「みんなでたべたらおいしさ100ばい」
井上 咲愛さん（新谷小）



【小学校中学年最優秀賞】

「いただきますかんしゃをこめて」
中野 華菜さん（喜多小）



【小学校高学年最優秀賞】

「たくさん食べよう地産地消」
一藤 優華さん（平野小）



【中学校最優秀賞】

「命のつながりに感謝」
澤井 凌歩さん（長浜中）

【問い合わせ先】 教育総務課 ☎24-1733 子育て支援課 ☎24-5718

平成30年秋の叙勲・褒章

叙勲・褒章受章者の紹介



津田 公一さん
(恋木)
元日本郵政公社職員

津田さんは、長年にわたり郵政業務に尽力されたご功績により、このたび「瑞宝単光章」を受章されました。

瑞宝単光章



向井 敏憲さん
(新谷町)
元大洲市議会議員

向井さんは、長年にわたり地方自治に尽力されたご功績により、このたび「旭日双光章」を受章されました。

旭日双光章



濱田 耕造さん
(若宮)
保護司

濱田さんは、長年にわたり更生保護に尽力されたご功績により、このたび「藍綬褒章」を受章されました。

藍綬褒章



松本 壽憲さん
(長浜町須沢)
(株)中野組工事事務部長

松本さんは、長年にわたり専門工事業務に尽力されたご功績により、このたび「瑞宝単光章」を受章されました。

瑞宝単光章

第31回危険業務従事者叙勲



増田 信一さん
(長浜)
元愛媛県警部補

増田さんは、長年にわたり警察業務に尽力されたご功績により、このたび「瑞宝単光章」を受章されました。

瑞宝単光章



當川 幅光さん
(菅田町大竹)
元大洲地区広域消防事務組合消防司令長

當川さんは、長年にわたり消防業務に尽力されたご功績により、このたび「瑞宝双光章」を受章されました。

瑞宝双光章

たくさん本を読んでね

図書贈呈式・菅田保育所

国際ソロプチミスト大洲による
図書の贈呈式が11月8日(木)、菅田
保育所で行われました。この事業
は、心豊かな子どもの成長を願
い、各保育所で毎年実施されてい
ます。

贈呈式では、松本小百合さゆり会長か
ら「いろいろな本を選びました。
みんなと一緒に本を読んで楽しん
でください」と絵本35冊が贈呈さ
れました。その後、お礼として、
児童たちによる歌と踊りが披露さ
れました。



ふれあいと体験を通して

福祉と健康づくり 市民のつどい

福祉と健康づくりを目的とし
て、市民のつどいが、11月11日(日)、
総合福祉センターで開催されまし
た。市内から多数の団体が参加し、
センター内・駐車場で展示や即売、
各種相談などを行い、交流を図っ
ていました。

午後からは、タレントで山形弁
研究者として活躍中のダニエル・
カールさんによる「人と人との繋
がり」と題した記念講演が開催さ
れ、会場は、終始笑いの渦に包ま
れていました。



寒さに負けない力走を披露

第10回大洲市駅伝大会が、11月25日(日)、長浜～大洲地
区間で開催されました。今大会も、昨年11月に長浜町下
須戒地区で発生した道路のり面の崩落により、通常のコー
スよりも短いコースで実施されました。

大会に参加した65チーム325人の選手は、それぞれの
たすきに思いを込めて力強く走り抜きました。沿道には
多くの観客が集まり、選手たちに声援を送っていました。

上位入賞チームは、右表のとおりです。

部門	順位	チーム名	タイム
一般 2 部	1 位	平野公民館	43分29秒
	2 位	大洲消防署	44分19秒
	3 位	平公民館A	44分52秒
一般 女子	1 位	レディ薬局RC	52分39秒
	2 位	吉田浜クラブ	52分55秒
	3 位	内子レディースA	55分12秒
中学生 男子	1 位	大洲北中学校A	42分18秒
	2 位	大洲東中学校A	42分36秒
	3 位	長浜中学校A	42分57秒
中学生 女子	1 位	大洲北中学校A	48分12秒
	2 位	大洲南中学校A	50分08秒
	3 位	長浜中学校A	50分30秒



大洲商工会議所青年部 大洲ご当地クイズ



【今月のクイズ】
 自然現象肱川あらしと、同じ現象が発生する国内の場所とは、どこでしょうか。

- ① 北海道
- ② 鹿児島県
- ③ 茨城県

あけましておめでとうございませう。今年も、よろしくお願ひします。水害を機に、商工会議所とのつながりの大切さを再確認しました。青年部では、新しい会員を募集しています。ぜひ青年部に入会して、会社経営のことや、経営者の資質向上を目指して、一緒に活動しましょう。

【12月号のクイズ解答・解説編】

大洲の珍しい自然現象をタイトルにした歌を、有名な歌手が歌っています。歌のタイトルと歌手の組み合わせはどれでしょう。

- ① 肱川あらし 伍代夏子なつこ
- ② あらせ 杉良太郎りょうたろう
- ③ 夜明けのブルース 五木ひろし

正解：①

世界的に見ても珍しい自然現象の、肱川あらし。実はクイズのとおり、国内で肱川以外に同じ現象が発生する場所があるそうです。最近では、あらしつながりで、大洲市との交流もあるそうで、今後、あらしが、どのように注目されるか気になるところです。



※今月号のクイズの答えは、広報おおよす2月号に掲載します。

野鳥



アカハラ (赤腹)
 スズメ目 ヒタキ科
 全長 23.5cm

サハリン、南千島や北海道、東北の一部で繁殖して西日本やフィリピンで越冬する大型のヒタキの仲間です。

公園や河川敷のムクの実が好物で、他にも地面に降りてミミズや昆虫をあさり、習性が似ているヒタキ類と一緒に行動しているのをよく見かけます。地元の人々は、同じ仲間のシロハラを方言で「シナイ」と呼んで、アカハラは「チャジナイ」と言っていることから、古くから馴染みの鳥だったようです。

世界中にヒタキの仲間はたくさんいますが、それぞれ生息場所で長い時間をかけて特徴ある色や生態が培われてきました。何かと言えば同じように統一される人間社会ですが、少しは個性というものを尊重してもいいような気がします。

NPO法人かわうそ復活プロジェクト

文化財



橋城跡
 大洲市指定史跡
 八幡神社所有

この城跡は、肱川町中居谷地区の西部にあり、現在は中居谷八幡神社の境内となっています。尾根端部に立地し、標高は最高所で約338m、下を流れる粟太郎川からの比高は約130mあります。尾根頂部には、25m×15mの方形の本丸があり、本丸を包むように、4つの带状の曲輪が段になって南斜面へ展開しています。

『大洲日記』によれば、富永氏、大野(橋)氏が居城したとされ、地域支配の拠点であったようです。また、最後の城主であった大野直範と土佐の長宗我部軍が交戦した様子が記されていて、天正13(1585)年、秀吉による四国征伐によって落城したと記されています。

周辺に展開する大小の支城を率い、この地域の防衛の要として中心的な存在であったことや、当時の形状が比較的よく保たれていることから重要な城郭といえます。(昭和49年3月16日指定)